

「人」と「まち」をつなぐ

スズの

Ebino city Public relations

広 報

7 2016
JUL
vol.597



今月の掲載記事

健（検）診で医療費と向き合いませんか
ホークスの本拠地でえびの市を PR
情報公開・個人情報保護制度の運用状
況を公表します
CIVIC NEWS
まちのわだい

健（検）診で医療費と向き合いませんか

国民健康保険（国保）は、皆さんの健康を守る大切な「社会保障制度」の一つです。しかし、医療費が増えてきており、国保財政の運営が厳しいものになってきています。

県3位！1人あたりの医療費

えびの市の国保加入者の医療費は、平成27年度は28億9千万円となっております。平成27年度の1人あたりの医療費

（見込）は45万5798円です。これは、県内26市町村で3番目に高い金額です。全体の医療費としても増加していますが、国保加入者数の減少により、1人あたりの医療費も増加しています。

なぜ？医療費が増える理由

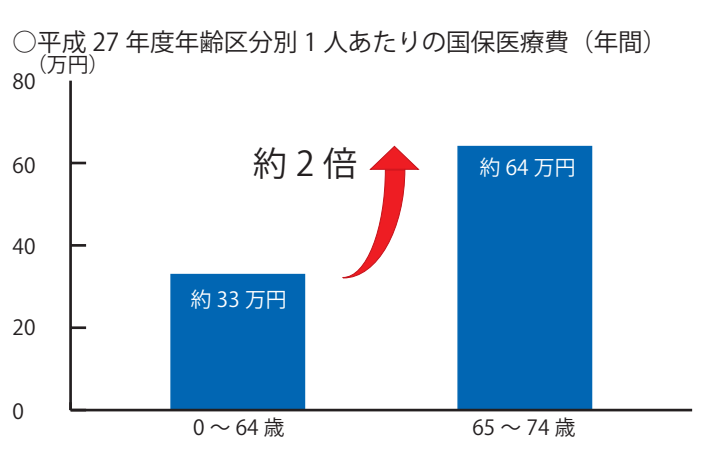
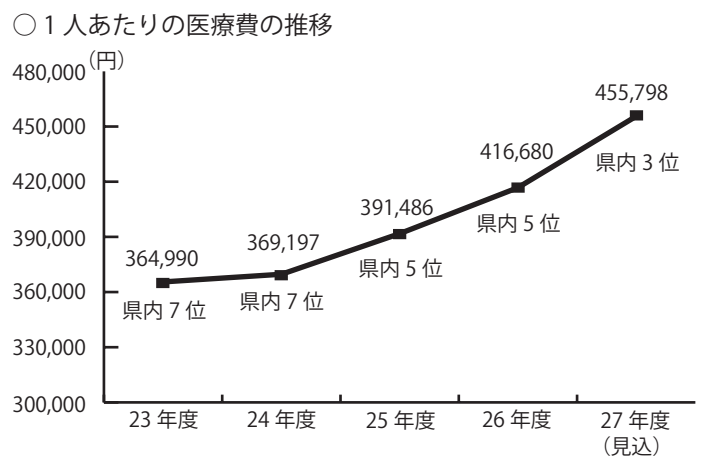
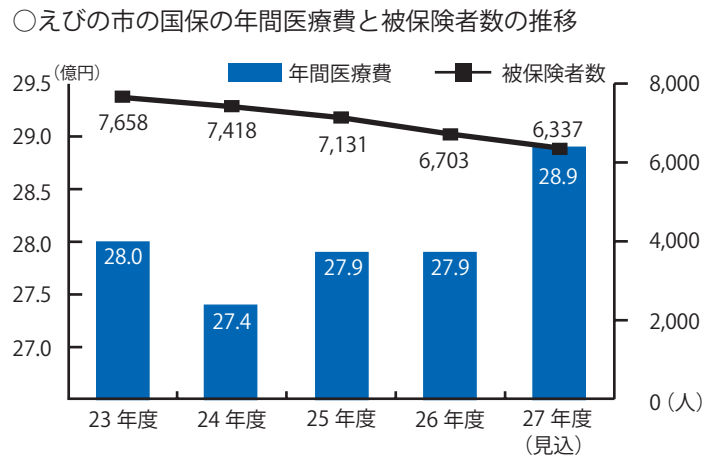
主な要因として挙げられるのは、加入者の高齢化や生活習慣病などです。平成27年度の国保加入者のうち、約4割が前期高齢者（65～74歳）です。医療費は高齢になるにつれ増える傾向にあります。病気の慢性化や長期化になる場合があり、前期高齢者1人あたりの医療費は、64歳以下と比べて、約2倍になっています。

また、生活習慣病は、自分ではなかなか気づくことができずに進行していきます。病気に気づかないままだと、病気の慢性化や長期化につながり、医療費が高くなる要因になります。

それを防ぐためにも、早い段階で病気が体の異常に気づく必要があります。

医療費が増えると負担が... 国保は、加入者の保険税や、国の負担金・交付金等を主な財源としています。そのため、医療費の増加は、保険税に影響を及ぼします。

今のところ、平成28年度の1人あたりの国民健康保険税は、県内9市の中で8番目になる見込みですが、このまま医療費の増加が進めば、国保財政はさらに圧迫されていき、加入者の更なる負担につながります。



健（検）診を受けましょう！

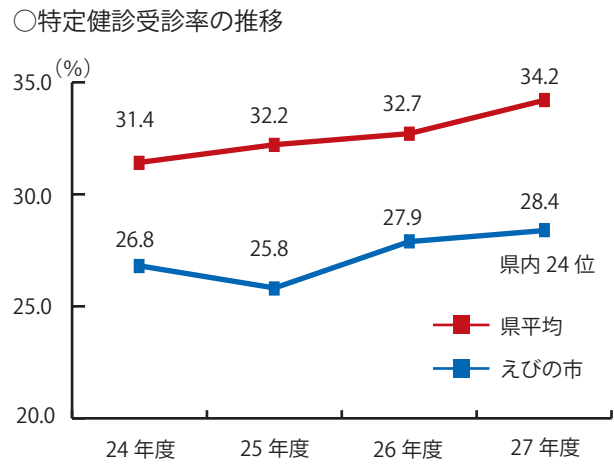
すべての病気が予防できるわけではありませんが、生活習慣を見直すことで予防できる病気もあります。高血圧や糖尿病などの生活習慣病にかかりやすい状態にあるかを調べるために、特定健康診査（特定健診）や、人間ドックなどの健（検）診を年1回受診しましょう。

市では、特定健診や保健指導の自己負担なしでの実施や、国保人間ドックや脳ドックの補助、がん検診を実施しています。

少ない負担で受診できるのですが、残念ながら、市の平成27年度の特定健診の受診率（速報値）は28・4%で、県内26市町村では24位と、多くの方が受けていない状況にあります。

健（検）診は来年1月まで受診できますので、ぜひ、この機会に自分の健康や医療費と向き合って、健（検）診を受診されますようお願いいたします。

問 市健康保険課医療保険係
☎ 35-1111 (内線273)



健（検）診のお問い合わせ先

特定健康診査（個別・集団）	市健康保険課 医療保険係 ☎ 35-1111 (内線 273・274)
人間ドック	
脳ドック	市健康保険課 市民健康係 ☎ 35-1111 (内線 275・284)
がん検診	



健診のすすめ ～みんなが健やかに過ごせるために～

えびの市医師団長
前田医院
前田 和伸 先生

「自分は大丈夫」「病気が気になるけど、受けるのが面倒」「何か病気が見つかるのが不安だ」など、健診を受けない理由は色々あると思いますが、健康を維持するためにはやはり病気を早く見つけることが大切です。

高血圧や糖尿病などの生活習慣病になっているの気づかないまま放置し、ある日突然脳梗塞や心筋梗塞で倒れてしまったら...。本人はもちろん悔やみきれないでしょうし、また看護にあたる家族の負担も計り知れません。あなたが健康であればあなたの周りの人もみな健康でいられます。

あなたを含めみんなが健やかに過ごせるよう、ぜひ、健診を受けて病気の早期発見に役立てましょう。

情報公開・個人情報保護制度の運用状況を公表します

情報公開条例および個人情報保護条例に基づき、市は、毎年その運用状況を公表しています。平成27年度の運用状況を以下のとおり公表します。

* 公文書公開の実施状況 *

請求件数	全部公開	一部公開	非公開	不服申立て
28件	15件	10件	3件	0件

表中の『一部公開』については、公にすることにより、特定の個人や法人等の権利、利益を害すると認められる情報、事務や事業の適正な遂行に支障を及ぼすと認められる情報に該当するとして一部が非公開とされたものです。表中の『非公開』については、「該当する公文書が存在しない」ものです。

* 会議の公開の運営状況 *

市では、情報公開条例に基づき、審議会等の会議を公開しています。

これは、市のさまざまな計画や施策の決定過程を広く市民の皆さんに公開することにより、市政に対する市民の権利の確保に努め、市政に対する理解を深めてもらい、開かれた市政の実現を図るために行っているものです。

	平成27年度	平成26年度
会議の開催回数 (a)	139回	168回
公開された会議の回数 (b)	118回	133回
非公開とされた会議の回数	21回	35回
傍聴者数 (合計)	14人	9人
公開率 (b/a)	84.89%	79.17%

《昨年度との比較》

開催された会議の回数は29回減、公開された会議の回数は15回減となりましたが、公開率は、5.72ポイント上がりました。非公開（一部公開を含む）とされた会議は、個人情報に関する部分や審査・評価に関する事項についてのみ非公開としたものと会議開催の事前公表を行わなかった会議です。

* 個人情報保護制度の運用状況 *

開示請求	訂正等請求	不服申立て	目的外利用	外部提供	個人情報取扱事務登録件数 (平成28年4月1日現在)
7件	0件	0件	0件	2件	284件

表中の『個人情報取扱事務登録件数』とは、市の事務のうち、個人情報を収集・管理・利用・提供する事務について、個人情報取扱事務目録に登録している事務の件数をいいます。内訳は、市長部局189件、教育委員会46件、農業委員会18件、選挙管理委員会23件、議会3件、監査委員2件、固定資産評価審査委員会2件、公平委員会1件となっています。

■お問い合わせ先
市総務課行政係
☎ 35-1111 (内線 311・314)



市では、昨年に引き続き、福岡ソフトバンクホークスの本拠地、福岡ヤフオクドームで、ゲームスポンサー事業を行い、福岡地区でえびの市のPRをしました。これは、7月8日から10日の3日間、「みやざきスペシャル3DAYS」と題し、宮崎市、日向市と連携して行ったものです。

事業では、7月10日に行われた福岡ソフトバンクホークス対東北楽天ゴールデンイーグルス戦を協賛。試合前に、京町温泉旅館組合みなほ会と村岡市長が観客3万8500人を前にえびの市をPRし、市議会の竹中議長とJ.Aえびの市の篠原組合長が両チームの主将に花束を贈呈しました。始球式では、公募により選ばれた春山清花さん(真幸中2年)が投球を行いました。

バックスクリーンモニターでのえびのの紹介や、えびののPR用うちわの配布、えびのの特産品が当たる抽選会なども行われました。

球場入場口(第5ゲート)周辺で、米野菜、きんかんソフトクリームや宮崎牛の串焼きなどの物産展や、のぼりの掲示を行うなど、広くえびの市をPRしました。



①始球式で投球する春山さん②物産会場には多くの人を訪れました③主将に花束を贈呈する篠原組合長と竹中議長④第5ゲートにはられた看板⑤試合開始前にえびの市のPR⑥バックスクリーンモニターでもえびの市をPR

ホークス本拠地でえびののPR

CIVIC NEWS

市政ニュース

ゆしつたまらんプロジェクト えびのの魅力をかたちにします

ゆしつたまらんプロジェクト委員会（委員長 上水流秀明氏）では、えびのの魅力をかたちにするための活動を行っています。

「ゆしつたまらん」とは、良いこと、この上ない、気分は上々などを意味します。地域にとって「ゆしつたまらん」「ゆしつたまらん」など発音はさまざまです。

このプロジェクトはえびのならではの魅力を再発見し、えびのの地域活性化につなげ



動画制作プロジェクト会議の様子

ます。市民全体でえびのの魅力を共有し、動画等を市内外に発信していきます。

委員会は平成27年11月に発足し、えびの青年会議所、えびの市商工会青年部、市役所職員で構成されています。

今年4月に魅力発信のための動画製作について本格的に協議を開始し、6月に商工会や市内小中学校に協力をいただき、えびのをイメージできる言葉の募集をしたところ



活発な意見交換が行われています

今後、プロジェクトのホームページを作成し、その中で写真等の募集も行っていく予定です。

上水流委員長は「えびのの魅力を再認識するため、市民のみなさんと一緒にかたちにしていこうと思っています。ご協力をお願いします」と話していました。

投稿方法やホームページの情報掲載したポスターを、後日、市内の施設等に掲示する予定です。ぜひご覧ください。

ください。

なお、このプロジェクトの動画制作活動は、コミュニティ助成事業を活用しています。

コミュニティ助成事業は、宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施されているものです。

関市企画課定住対策係
☎35・1111（内線321）



8月は人権啓発強調月間 未来へつなげよう 違いを認め合う心

●相手の気持ちを考えよう
最近、いじめ・児童虐待などといった子どもに関する人権問題、インターネット上の誹謗中傷・プライバシーの侵害といった人権問題が多く発生しています。インターネットによりコミュニケーションの輪が広がり便利になる一方

で、インターネットを悪用した行為が増加しているようです。

他人への中傷や侮辱、無責任なうわさ、プライバシーに関する情報の無断掲示、差別的な書き込み等、人権やプライバシーの侵害につながる情報が流出して、被害を受けた

人は長く苦しむことになりま

●違いを認め合おう
特定の民族や国籍の人々を排斥する差別的言動がヘイトスピーチであるとして取り上げられて差別意識を生じさせかねない言動として社会的な関心を集めています。外国人

に対する偏見や差別をなくしていくために、文化の多様性を認め、生活習慣等を理解し、尊重するとともにお互いの人権に配慮した行動をとるよう

関市総務課人権啓発室
☎35・1111（内線350）



不当な差別、職場や学校でのいじめ、相隣間のトラブル、インターネットでの中傷、プライバシーの侵害など「これは人権問題では？」と感じたことはありませんか。

市では、毎月1回特設人権行政相談を開設しています。あなたの悩みの解決のために最善の方法を一緒に考えます。

えびの市女性相談所は女性のいろいろな悩みの相談を受け付けています。あなたの周りに困っている人はいませんか。

●相談窓口

【特設人権相談所】

相談日時：毎月第1水曜 午前10時～午後3時

場所：市役所2階2-1会議室

【えびの市女性相談所】

相談日時：毎週月曜～金曜（祝日・年末年始は休み）午前9時～午後4時

場所：市役所内（電話相談・面接による相談）

専用電話：35-0152

フリーダイヤル：0120-123-693

8月1日からは水色の保険証 保険証が新しくなります

8月1日から国民健康保険（国保）の保険証が変わります。加入者には、7月下旬に郵送します。

8月1日から使用できる新しい保険証は、水色です。現在のえんじ色の保険証の有効期限は、7月31日までです。8月からは新しい保険証を使用してください。

※学生用保険証の申請をしている人は除きます。

届いた保険証の記載内容に誤りがある場合は、市健康保険課まで連絡してください。

国保加入者が社会保険等に加入した場合（被扶養者も含む）は、国保の喪失手続きが必要です。

【手続きに必要なもの】

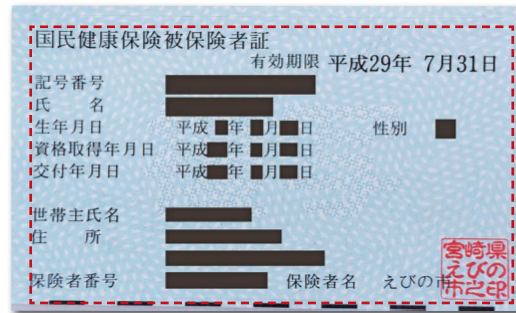
- ・国保の保険証
- ・職場から交付された保険証
- ・世帯主および社会保険に加入した人のマイナンバーが分かるもの
- ・世帯主の印鑑
- ・身分証明書

☎ 市健康保険課医療保険係
35・1111（内線273）



①新しい保険証は7月下旬に封書で届きます。

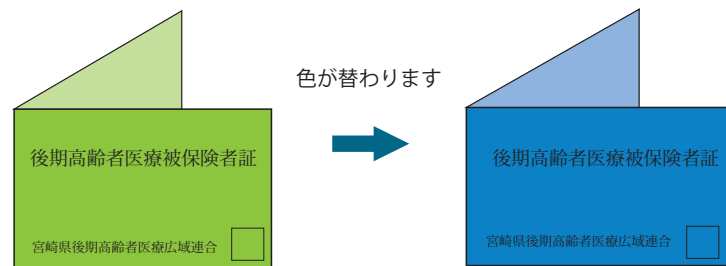
②ミシン目に沿って、ゆっくりはがしてください。



後期高齢者医療の保険証が切り替わります 届いたら確認を

8月1日から後期高齢者医療の保険証が切り替わります。7月下旬までに本人あてに届きます。

新しい保険証は水色です。有効期限は、平成29年7月31日です。保険証が届いたら、住所・氏名・生年月日を確認してください。



病気やけがで継続して診療機関で診療を受ける人は、毎月はじめに保険証を必ず提示しましょう。

保険証は、失くさないよう大切に保管してください。

☎ 市健康保険課医療保険係
35・1111（内線273）

開いたとき（内側）

被保険者番号 ○○○○○○	有効期限	※以下の欄は臓器提供に関する意思表示を示す欄として使用できます。該当する1～3の番号を○で囲んで下さい。
住所 宮崎県えびの市○	平成29年7月31日	1 私は、脳死後及び心臓が停止した死後のいずれでも、移植のために臓器を提供します。
氏名 広域 連合子		2 私は、心臓が停止した死後に限り、移植のために臓器を提供します。
生年月日 昭和○年○月○	性別 ○	3 私は、臓器を提供しません。
資格取得年月日 平成○年○月○		※1又は2を選んだ方で、提供したくない臓器があれば、×をつけてください。>【心臓・肺・肝臓・腎臓・脾臓・小腸・眼球】
発行期日 平成○年○月○		【特記欄：
交付年月日 平成○年○月○		署名年月日： 年 月 日
一部負担金の割合 ○割		本人署名 (自筆)
保険者番号		家族署名 (自筆)

被保険者情報記載欄

臓器提供意思表示欄

平成28年熊本地震 ご支援・ご協力ありがとうございます

平成28年熊本地震の発生を受けて、過去に「えびの地震」「平成18年7月豪雨」「口蹄疫」「新燃岳噴火」等の災害を経験しているえびの市として、いち早く支援対策本部を設置し、さまざまな支援を行いました。

支援対策においては、市民の皆さんから大変なご理解とご協力をいただいております。心から感謝いたします。

被災地では現在も余震が続いており、安全な日常が戻ってきたわけではありません。また、被災地の復旧・復興には長い時間を要しますので、今後も、被災地のニーズや状況に応じた支援策を講じてまいります。

【支援物資の提供】

市民の皆様から多くの支援物資を提供していただきました。これらの物資については、被災自治体からの要請に基づき、熊本市、宇城市、八代市、宇土市にお届けしました。

【義援金・募金】

6月末現在で社会福祉協議

会と市企画課受付分の合計で192万6603円の義援金が寄せられました。また、市役所本庁ほか6施設に設置した募金箱に18万1798円の募金がありました。このほか、直接、口座振込みや送金されているものもあります。

また、市の平成28年度的一般会計補正予算で、100万円の義援金を措置し、送金しています。

義援金は、平成29年3月31日まで、えびの市社会福祉協議会（電話35・2800）や振込み等で受け付けています。※災害に便乗した義援金詐欺・悪質商法等の犯罪にご注意ください。募金や義援金は、確かな団体等を通して送るようお願いします。

【被災者受入れ】

被災者のえびの市での受入れ支援発表から5月末日までに延べ24世帯55人が避難されました。6月末現在では14世帯28人がえびの市に避難されています。

避難されてきた被災者に対



派遣された職員が市長に被災地の状況を報告しました。



えびの市に避難された人へも物資を支給しました。

しては、一時金や生活支援金、就学援助金等を避難の状況に応じて支給しています。

【ボランティア】

被災地でのボランティアに行かれる場合は、事前に、えびの市社会福祉協議会にご相談ください。

【職員派遣】

4月30日以降、3班5人の市職員を阿蘇市と熊本市に派遣し、被災地の復旧支援に従事しました。今後も要請に応

じて職員派遣を調整していきます。

災害は、いつ、どこで起こるか分かりません。風水害が発生する恐れがある時期でもありますので、日頃から関心をもち、防災対策に心がけましょう。

☎ 市企画課政策係
35・1111（内線322）

CIVIC NEWS

市政ニュース

8月は自治会加入強化月間 自治会加入で地域づくり

8月は、自治会加入強化月間です。加入強化月間は、自治会への加入を自治会と行政が一緒になって推進するために、定められたものです。この期間中、チラシ配布やのぼり旗を立てるなど自治会加入を促進します。

少子高齢化が進む中、1人暮らしの高齢者の増加や、核家族化の進展などにより、個人や家族だけでは解決できない問題が、ますます増えています。もし、災害が今の場所ですら起こったら、あなたはどのようにしますか？地震や水害など、大きな災害にあったとき、人は1人では対応できません。

地域のみなさんが安全安心に暮らすためには、日頃から一人一人が地域に関心を持ち、住民同士がつながりを持つことが大切です。地域での情報共有や世代を超えた交流イベントや訓練など、自治会の果たす役割はますます重要になっていきます。そのような中、自治会では、

地域に住む一人一人が自分たちの地域のことを考え、自分たちの住む地域をより快適で住みよい環境にするために、お互いに協力し合い、安全安心なまちづくりをめざして、防災・防犯、環境美化、住民間の親睦・交流など市民生活に密着したさまざまな活動を行っています。

自治会に加入して親睦や交流を深め、地域の共通の課題に協力し合って取り組み、よりよい地域づくりを進めましょう。

☎ 問 市民協働課市民協働係
35・1111（内線352）



高齢者専用の駐車レーンを設置 駐車場での事故防止

西諸管内では、駐車場などで車の接触事故が後を絶ちません。

特に、高齢の人は車をパツクする際に事故を起こすことが多いとのこと。

そこで、高齢者の駐車場内での事故防止のために、市役所敷地内で駐車スペースの一角にパツク駐車をせずに車を出入りできる専用レーンを設けました。

高齢の人で市役所に用事で

来た際には、ぜひ、ご利用ください。

なお、このレーンは特別な場合を除き、高齢の人を優先としますので、高齢者以外の一般の人は、駐車するのをご遠慮くださるようお願いいたします。

☎ 問 市基地・防災対策課基地・防災対策係
35・1111（内線313）



高齢者専用の駐車レーンを設けました。

キャッチコピーを策定 えびのPRに活用します

市が平成28年3月に策定した「えびの市まち・ひと・しごと創生総合戦略」では、基本目標の一つに「人が集い選ばれるふるさとづくり」を掲げ、えびのの魅力を積極的に発信し、交流人口増加や移住促進を図ると定めています。

今回、えびの市が有する自然、温泉、食などのさまざまな

な魅力を、簡潔でわかりやすく、親しみやすい言葉で表現し、それを市内外に発信することにより、市民のわがまちへの愛着や誇りを持つ意識醸成を図るとともに、市の認知度を高め、観光振興や交流人口増加、移住・定住の促進につなげることを目的としてキャッチコピーを策定しました。

キャッチコピーが多くなると、人の目に触れるよう、市の広報紙やホームページ、記者会見等で使用するバックボード、各種パンフレットやポスター、職員の名刺など幅広く多方面に活用していきます。

また、市民の皆さんも使用する事ができます。えびの市のキャッチコピーのデザイン使用を希望する人は、「えびの市キャッチコピー使用取

びの市キャッチコピー使用取扱要綱及び使用マニュアル」をご覧ください。使用申請書を市企画課に提出し、承認を受けてください。

ただし、次のいずれかに該当し、かつ、非営利目的に使用する場合は、申請書を提出する必要はありません。

・えびの市とえびの市が構成メンバーとなっている団体が使用する時。

・学校等が教育の目的で使用する時。

・えびの市内の住民組織が、地域奉仕活動または地域活性化活動に使用する時。

・報道機関が報道および広報の目的で使用する時。

詳しくは、市ホームページ（http://www.city.ebino.jp）をご覧ください。

☎ 問 市企画課定任対策係
35・1111（内線321）

霧島山の めぐみ ぐる えびの

山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

■キャッチコピーのコンセプト

人間が生きていくために必要なことは、意外とシンプル。ひとは、おいしい、と、美しい、と、楽しい、があれば、それで十分なのかもしれない。

そこは、霧島山のいのちがめぐる、南九州のまち、えびの。内なる力を秘めた山々から湧きあがる、清水と温泉。移りゆく四季とともに変わる風景、本格的なトレッキングエリア。日本一を誇る肉と米は、この土地ならではの環境が生みだし、いまなお知恵と熱意が磨きつづけているもの。

日本のいいもの、揃っている。欲しいものが、すべてある。基本がすदैって素晴らしいこと。本当の贅沢ってこういうこと。

目にみえる価値と、目にはみえない価値と、ここにしかない、を大切に。そこにあるのは、いくつもの可能性、いくつもの底力。

幸せはいい毎日の積み重ね。霧島山のめぐみから、今日もいい一日がはじまる。人生をちゃんと生きるなら、えびの。もっと、輝かせるなら、えびの。



ご当地グルメコンテスト2016inまつり宮崎
特Aえびの米で優勝を狙う

8月20日に宮崎市のMR T miccで「アサヒビールプレゼンツご当地グルメコンテスト2016 inまつり宮崎」が開催されます。今回は優勝を目指し、市の若手職員の意見を参考に、道の駅のえびのつ娘でメニューを考案しました。えびの米や宮崎牛、えびの産の野菜をふんだんに使った「特Aえびの米ぎゅう・ぎゅう膳」です。甘みのあるえびの米とやわらかい肉の相性は最高です。応援よろしくお願いします。



内閣総理大臣のメッセージを代読
犯罪のない明るい社会づくりを

6月27日、えびの地区保護司会の6人が副市長を訪問しました。会長の岩尾昭文さんが内閣総理大臣の「社会を明るくする運動」のメッセージを代読しました。社会を明るくする運動は、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で66回目を迎えます。7月4日には、市内各地で社会を明るくする運動の啓発活動が行われました。

6月20日、飯野高校南側水田で、「ヒノヒカリ」の田植えが行われました。田植えには、飯野高校生活情報科1年生、飯野小学校5年生など約100人が参加しました。これは、飯野高校の地域特産品

開発プロジェクト学習の一環で、体験活動を通して地域の特産物などの理解を深めようといわれたものです。ある児童は、「特Aが取れるくらい、おいしくなってほしい」と話していました。



えびの米の生産活動

地域の特産物を学ぶ

6月28日、国際交流センターで、えびの市留学生歓迎会が行われました。歓迎会には、留学生や関係者ら約220人が参加。今年、中国の長春日章学園高中（高校）からえびの市の日章学園九州国際高等学校に来た留学生118人を歓迎しました。



長春日章学園高中からえびの市に

留学生118人を歓迎

歓迎会では、えびの太鼓や留学生の歌などが披露されました。留学生代表の馬思琪（マースーチー）さんは「日本の大学に進学するために、勉強を頑張りたいと思います」と話していました。



温泉ソムリエ認定セミナー
京町温泉の活性化を

6月25日、京町観光ホテルで、温泉ソムリエ認定セミナーが行われました。これは、京町温泉旅館組合みなほ会が京町温泉の活性化を図ろうと誘致したものです。温泉ソムリエとは、温泉を楽しむための安全な入り方などをアドバイスする人で、同セミナーが宮崎県で行われたのは初めてです。セミナーには、全国から42人が参加し、講師の話のメモを取るなどして、熱心に聞き入っていました。



父の日花束贈呈
父の日に感謝を込めて

6月20日、えびの市地域婦人連絡協議会の代表3人が、市長を訪問。6月19日の父の日にあわせ、市長と教育長に花束を贈呈しました。花束の贈呈は、同協議会が市長と教育長をえびの市のお父さんと見立て、毎年行っているものです。同協議会会長の春口貞子さんは、「いつも休みなく頑張っているお2人に感謝しています。これからも、体を大事にして頑張ってください」と花束を贈呈しました。

環霧情報

環霧島会議とは、霧島山を取り巻く鹿児島・宮崎両県の5市2町で構成され、県境を越えて連携し地域活性化を図ります。

目指せ！世界ジオパーク認定



EVENTS OF KANKIRISHIMA

小林市



こばやし名水夏まつり2016

- 日時=8月6日(土)午後4時~午後9時
- 場所=小林駅周辺、ふれあい広場、駅南公園
- 内容=名水カーリングや名水流しなど小林の宝、名水に親しむイベントや、3×3(バスケットボールの大会)、熊本復興チャリティーなどを行います。

問まつり小林実行委員会
☎24-1920

小林市



第39回小林市すき納涼花火大会

- 日時=8月13日(土)午後6時~
- 場所=須木中グラウンド
- 内容=須木の山々にこだまする7,000発の打ち上げ花火を堪能できます。ステージイベントや出店なども並び多くの見物客で賑わいます。

問すき商工会
☎48-2459

心の一首一句

あなたもつくってみませんか。

老いて
更に老いが深まり
急がないなら
歩き始める前の
這い這いで移動が
家の中では
よいと思えますよ
安全です なぜ・
転ばないから

西幸一

詩

ころばぬ為に

百足虫は何処にでも出没します。
この時期要注意です。

(自註)

法要の席を騒がす百足虫かな

松山夢真

短歌

カサブランカ十二のしら花
咲くからに一人に余る香り漂ふ

竹下妙子

長い梅雨もやっと上り小暑となり短夜の間に百合は香る。「夏の野の繁みに咲ける百合の知らぬ恋は苦しきものぞ」と言う古人の詠がある。七十年前沖繩で「ひめゆり隊」として短い青春を散らした少女達を想うとき胸が痛む。明るいはつ夏の風に揺られて匂う百合を見る度ただ頭を垂れるばかりである。

(自註)

(短歌) 竹下妙子さん ☎ 37-3056 (俳句) 松山良文さん ☎ 33-4904 (詩) ポエム同好会(石井高子さん) ☎ 33-0010まで

社会福祉法人 慈愛会 えびの涼風園



①施設外観
②笑顔で会話をする利用者とスタッフ

会社概要

昭和48年に特別養護老人ホームとして開園したえびの涼風園は、宮崎県内の初期の施設として西諸地区の福祉事業の一端を担ってきました。「私たちは、地域に愛される地域に開かれた施設を目指します。自分が受けたい福祉サービス”を提供できるよう努めます。」という運営理念のもと、食事・入浴・排泄など、日常生活の全てをサポートしています。施設の老朽化に伴い平成25年度に建設した木造平屋造りの新館は、木の温もりによる優しい柔らかさが評価され、木造利用優良施設として農林水産大臣賞、さらに平成26年にはグッドデザイン100選に選ばれました。また、えびの涼風園では、週3回、敷地内で汲み上げる温泉を個浴で楽しむことができます。市郊外の自然に抱かれながら、木の温もりに囲まれゆっくりとした時間を過ごすことができる施設です。

【事業所規模】

所在地	えびの市岡松1
業務内容	・特別養護老人ホーム ・短期入所生活介護 ・通所介護 ・訪問介護 ・居宅介護支援事業所 ・在宅介護支援センター
開園	昭和48年
従業員	61人
電話番号	37-1220

働く人の声

介護の仕事をしていた祖母や姉の影響を受けて、4月に入社しました。入社したばかりで、どうすれば良いかわからない事も多いですが、利用者の皆さんが思っていることに対してどう接すればいいか考えて行動しています。1人で何人もの利用者の対応をするので、利用者の皆さんを不安にさせないように優しく声をかけるよう心掛けています。



有川志穂さん

市では、市内の事業所情報を市民に提供し地元企業の認知度を高めるとともに市内事業所への就業先選択の拡大を図るために、5月から掲載を希望する事業所の募集を行っています。今年度の広報えびので5社程度の紹介を予定しています。詳しくは市観光商工課企業誘致・商工振興室までお問い合わせください。☎35-11111(内線3333)

家庭教育学級通信

岡元小学校は、児童数18人、PTA戸数11戸の小規模校です。家庭教育学級は、PTA会員全員(19人)を学級生として活動しています。PTA活動も家庭教育学級の各講座も、協力し合い、支え合って取り組んでいます。毎年度の活動計画は、みんなで話し合っています。本年度は、外部講師を招いて行う「人権に関する講座」、産業文化祭の作品展への出品を目指して行う「親子で創作活動」、家庭で進める食育を学ぶための「研修視察」、親子でのコミュニケーシ

ンの在り方を学ぶ「親育て講座」への積極的な参加など、会員の皆さんの希望等を取り入れながら年間活動計画を立てました。6月にはPTA全戸の出席を得て、消防署の署員の皆さんを講師に招いて水難救助法を学習しました。心肺蘇生法やAEDの使用方法など、署員の皆さんの指導を仰ぎながら出席者全員が体験的に学ぶことができました。これからも、子どもたちの健やかな成長を願って、子育てや家庭教育の進め方について学び続けていきたいと考えています。



消防署の署員による水難救助法講座



岡元小学校家庭教育学級長 やすえ 岡 穂恵さん

外出前には戸締りを



宮 崎県内において、依然として空き巣等の窃盗事件が頻発している状況です。

えびの警察署管内においても、平成27年の侵入盗は12件発生しています。

外出時には、もう一度室内の戸締りを確認し、被害防止に努めましょう。

～被害に遭わないために、もう一度確認～

○外出する時、家の鍵をかけていますか？

(玄関、勝手口、お風呂場、トイレなど)

○家を留守にする時、近所の人に声をかけていますか？

※「しまった」と思う前にもう一度確認を

6月の交通事故発生状況	人身	6件	本年累計	41件
	物件	17件	本年累計	146件

災害に強いえびの市に



熊本・大分県を襲った「平成 28 年熊本地震」から約 3 カ月が経ち、6 月上旬に梅雨入りした九州地方でも、連日の雨により土砂崩れ等の災害が発生しています。

みなさん災害への備えは万全でしょうか。

えびの市では、ホームページ上にハザードマップを公開しています。その中に危険箇所、浸水想定区域および避難場所が掲載してありますので、確認して災害に備えましょう。

そして、地域で共に助け合う関係を作り、災害に強いえびの市にしていきたいと思います。

6月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	0件	年計	5件
	救急	66件	年計	420件

生涯スポーツ



出前講座でスポーツの楽しさを教えています

スポーツライフのサポーター

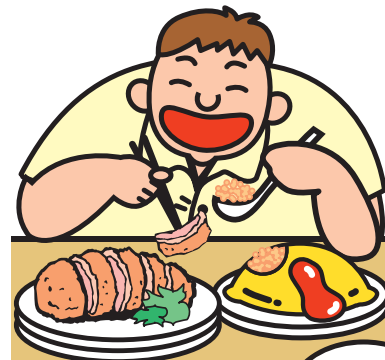
えびの市スポーツ推進委員協議会は、市内の生涯スポーツ振興や健康づくりを目的として、行政や各スポーツ団体と連携しながらさまざまな活動を行っています。協議会は現在、男性4人、女性3人、計7人のスポーツ推進委員で構成されており、市民の皆さんのスポーツライフを支援するために、委員全員が熱意を持って活動に取り組んでいます。スポーツ推進委員の活動内容は、

大きく分けて3つあります。1つ目は、ニュースポーツを通じた生涯スポーツの振興です。ニュースポーツとは、幅広い年齢層の人々が気軽に楽しめる軽スポーツのことです。市内の学校や団体の依頼を受けて、スポーツ推進委員が講師となり、ニュースポーツの出前講座を行っています。2つ目は、県大会に出場するえびの市選手団の応援です。みやざき県民総合スポーツ祭や宮崎県市

町村対抗駅伝競走大会で、市を表して参加する選手たちを、「えびの市」ののぼり旗を掲げて全力で応援します。3つ目は、市内で開催されるスポーツイベントの補助です。京町温泉マラソン大会や南九州駅伝競走大会などのイベントで、スタッフとしてサポートを行います。これからも、常に勉強・研究しながらスポーツの推進に努め、市民の皆さんに体を動かすことの楽しさを伝えていきたいと思います。

文：市社会教育課市民体育係

くらしのメモ



「食品ロス」を意識しましょう

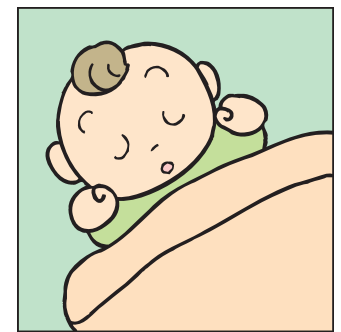
被災すると失うものは「日常」であり、復旧とは「日常」に戻ることです。熊本地震でもそうだったように、すぐに支援物資は届きません。食べるものがある幸せ、これは当たり前のように当たり前ではありません。こんな時だからこそ、食品ロスについて考えましょう。「食品ロス」とは、家庭や外食産業などで使用された食料のうち、賞味期限や消費期限切れで捨てら

れる直接廃棄や皮の厚むきなどの過剰除去、食べ残しによって捨てられた部分のことをいいます。食品廃棄物のうち、飼料、肥料、メタンガスなどに再生利用されるのは2割、残りの8割は、焼却や埋め立てによって処理され、多くの二酸化炭素を排出し地球環境にも負荷を与えています。食品ロスを出さないためには、日々の食生活の中で意識していくことが重要です。

・買い過ぎに注意
・保存方法の工夫
・作り過ぎない
・賞味期限(おいしく食べることが出来る期限)、消費期限(期限を過ぎたら食べない方がよい期限)のチェック
・調理方法や献立の工夫でゴミを減らす
環境にもお財布にも優しい食生活。大切なのは、一人一人が「もったいない」を意識して行動することです。

文：市民環境課生活環境係

いきいき! 健康



子どもの成長発達の基盤は生活リズム

生まれたばかりの赤ちゃんは昼夜関係なく眠っていることが多くですが、少しずつ昼間起きている時間が増えていきます。そして、昼に起きて夜は眠るという生活リズムが作られていきます。人はなぜ夜になると眠くなり、昼間は起きて活動するのでしょ

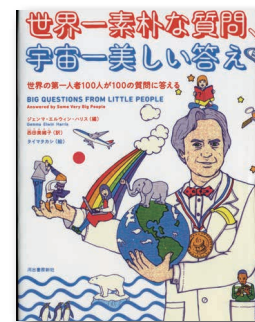
う? 人の体は太陽のリズムにあわせて色々なホルモンを出しています。昼間は活動し、夜は休むようにできていくのです。生活リズムを作っているのは体のどこでしょうか? 脳の視床下部が生活リズムを作っています。視床下部は、食欲や、睡眠と覚醒の調節、体温や血圧の調節などをおこなっています。視床下部は、生後3カ月頃から働き始め、4歳頃にほぼ完成します。視床下部がスムーズに働くためには?

太陽のリズムにあった生活リズムを作りましょう。朝6時頃にはカーテンをあけ、明るい光を浴びさせましょう。朝に光を浴びると、脳が目覚めます。着替えや顔を洗うなどの皮膚の刺激、声かけをするなど音の刺激も一緒に与え、朝食で内臓も目覚めさせます。また、日中の体、手などを使った遊びは夜の眠りを誘います。夜は、成長ホルモンが夜8時くらいから出始めますので、電気を消して、暗く静かな環境を作り、眠りにつかせることが体の成長を支えます。

文：市健康保険課 高妻保健師

BOOKS

おすすめの冊



世界一素朴な質問、宇宙一美しい答え
ジェンマ・エルウィン・ハリス/編
(河出書房新社)



真幸駅(幸せ絵喜)へようこそ
じゅんべい/著
(株式会社文芸社)

風はどこからくるの？虹はなにでできているの？時間は、はやくすぎてほしいときには、なぜゆっくりすぎるの？

科学、哲学、社会、スポーツなど、子どもたちが投げかけた身近な疑問に、さまざまな分野の世界的な第一人者が答えてくれます。子供の質問にどう答えればよいのか悩んでいる大人の人にもおすすめの冊です。

真幸駅でみんなの笑顔のために、似顔絵を描いているじゅんべいさん。辛いことや感謝の気持ちをつづった、今を精一杯生きているじゅんべいさんのブログ選集です。

読み終わった後は、「幸せ絵喜」行のキップを持って、じゅんべいさんに会いに行きたくなりますよ。

◎「最近入ったお勧め本」

- 「おいしい雑草」 平谷けいこ(他)著 山と溪谷社
- 「人生は一本の線」 篠田桃紅著 幻冬舎
- 「かわいいやきもの」 柏木麻里著 東京美術
- 「112日間のママ」 清水健著 小学館
- 「ショートショートの日誌」 田丸雅智編 キノブックス

◎お知らせ

夏の夕涼みin文化の杜

- 日時＝8月6日(土) 午後6時から午後9時
 - 内容＝喫茶ふら～っと・パン販売・物品販売、大人のためのおはなし会、風空さんミニコンサート、きもだめし
- ※きもだめしは申し込みが必要です。

終戦の日特別企画

- 日時＝8月7日(日) 午後1時から
 - 場所＝図書館 学習室
- 戦争体験のおはなし「私の終戦の日」
語り部＝長谷敏通氏
映画上映会「紙屋悦子の青春」

◎8月のスケジュール

月間行事		
1 月	休館日	
3 水	移動図書館車巡回③(岡元小を除く)	14:05～15:15
4 木	移動図書館車巡回④	15:30～15:55
5 金	ブックスタート(1歳児に絵本配布)	
	移動図書館車巡回⑤	14:05～15:15
6 土	おはなし会	10:30～11:30
	夏の夕涼みin文化の杜	18:00～21:00
7 日	終戦の日特別企画	13:00～
8 月	休館日	
9 火	移動図書館車巡回①	14:05～15:15
12 金	移動図書館車巡回②	15:30～16:30
13 土	おはなし会	10:30～11:30
15 月	休館日	
17 水	移動図書館車巡回③(岡元小を除く)	14:05～15:15
18 木	移動図書館車巡回④	15:30～15:55
19 金	移動図書館車巡回⑤	14:05～15:15
20 土	おはなし会	10:30～11:30
22 月	休館日	
24 水	移動図書館車巡回①	14:05～15:15
26 金	パン・野菜・手芸品等の販売	9:45～11:00
	喫茶ふら～っと	9:45～11:00
	移動図書館車巡回②	15:30～16:30
27 土	おはなし会	10:30～11:30
29 月	休館日	
31 水	休館日(館内整理日)	
	移動図書館車巡回③	13:20～15:15

※おはなし会:乳幼児10:30～11:00、4歳以上11:00～11:30
※移動図書館巡回:①「飯野駅前地区体育館→飯野出張所」②「麓橋団地→自衛隊官舎」③「岡元小学校→市立病院→さくら苑」④「老人福祉センター」⑤「飯野地区コミュニティセンター→警察署官舎」

えびの市民図書館

☎35-0242 <http://www.e-tosho.com/ebino/index.html>

■開館時間■ 火曜日～土曜日/午前9時～午後7時 日曜日・祝日/午前9時～午後5時
■休館日■ 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)



農業体験に歓声

6月19日、東長江浦下自治公民館では、ふれあい田んぼを行いました。これは、親子のふれあいを深め、自然を愛し、農業の楽しさを知ってもらおうと行ったものです。田植えのあとには、にぎやかにさのぼりが行われ、子どもたちも大喜びでした。

(昭和63年7月号掲載)



王子原球場を試験開放

王子原運動公園野球場施設の改修工事が昭和61年から始まっています。6月27日、試験開放で中学校体育大会夏季大会えびの市大会が行われました。真幸中学校2年生の生徒は「球場が広くて、えびのじゃないみたい」と話していました。

(昭和63年7月号掲載)



高校生初の企業視察

6月13日、飯野高等学校の生徒20人が、地元企業の視察を行いました。地元企業を理解させたいという目的で、同校が初めて実施したものです。生徒たちは「地元企業の状況がよくわかりました」と話していました。

(昭和63年7月号掲載)



このコーナーは、これまでの広報紙の記事を一部抜粋、修正して掲載しています。

ご来館ください 「なつかしのおもちゃ展」

市歴史民俗資料館では、昔から現代へ続くおもちゃの展示を行います。展示のおもちゃは施設内で遊べます。
※一部遊べないおもちゃもあります。

ぜひ、ご来館ください。

【開催期間】8月6日(土)から8月26日(金)
【開館時間】火曜から土曜 午前9時から午後6時
日曜・祝日 午前9時から午後5時
【休館日】8月8日(月)、15日(月)、22日(月)
【入場料】無料

申・関市歴史民俗資料館
☎35-3144

霧島山モンテフェス2016

環境省、宮崎県、鹿児島県では、山の日制定記念イベント「霧島山モンテフェス2016」を行います。

【開催日】8月11日(木・祝日)

■トークショー

[達人に聞いてみよう!霧島山の楽しみ方]

【時間】午後1時から午後3時30分

【会場】えびのエコミュージアムセンター

【ゲスト】金井賢一(鹿児島県立博物館学芸主事)

奥村健一郎(宮崎県環境保全アドバイザー)

石川徹(霧島ジオパーク推進連絡協議会)

廣澤順也(えびの市地域おこし協力隊)

■同時開催 霧島山自然体験プログラム

[えびの高原会場]

【時間】午前9時から午後3時

【内容】スラックイン、昆虫標本作り、ネイチャーフォト講座、トレッキング、ランチ・フードコート

[高千穂河原会場]

【時間】午前9時から正午

【内容】トレッキング、郷土料理ふるまい

詳しくは、えびのエコミュージアムセンターにお問い合わせください。

関えびのエコミュージアムセンター
☎33-3002

えびの高原夏休み昆虫教室

えびのエコミュージアムセンターでは、夏休みの自由研究の応援をしています。自然の生きものについて学びませんか。

■昆虫にさわってみよう!

【開催日時】8月6日(土) 午後1時から午後3時

【参加料】無料

【申込方法】えびのエコミュージアムセンターに電話でお申し込みください。

■ミニ標本をつくってみよう!

【開催日時】8月11日(木・祝日) 午前10時から午後2時30分

【参加料】無料

※申し込みはいりません。

■夜行性昆虫を観察しよう!

【開催日時】8月13日(土)、20日(土) 午後8時から午後9時

【参加料】300円

【申込方法】えびのエコミュージアムセンターに電話でお申し込みください。

申・関えびのエコミュージアムセンター

☎33-3002

健康長寿推進企業等知事表彰募集

宮崎県では、健康づくりの模範的取組を継続して行っている企業、事業所および各種団体を知事表彰します。

【募集内容】・従業員とその家族の健康づくり部門

・地域住民等の健康づくり部門

【申込方法】応募用紙に必要事項を記入し、必要書類を添付して、宮崎県福祉保健部健康増進課まで郵送で申し込みください。※応募用紙は、宮崎県ホームページ(<http://kenkochoju.pref.miyazaki.lg.jp/commendation/>)で取得することができます。

【申込期限】8月5日(金) ※当日消印有効

【表彰式】9月19日(月・祝) ※健康長寿県民フェスタで実施予定。選考結果は8月中旬に連絡します。

詳しくは、宮崎県福祉保健部健康増進課にお問い合わせ

してください。

申・関宮崎県福祉保健部健康増進課 健康づくり・がん対策担当

〒880-8501宮崎市橋通東2丁目10番1号

☎0985-26-7078

国民健康保険限度額適用認定証の切り替えを

国民健康保険限度額適用(限度額適用・標準負担額減額)認定証の切り替え時期です。

現在、お持ちの国民健康保険限度額適用(限度額適用・標準負担額減額)認定証は、平成28年7月31日の有効期限となっています。

8月以降も入院および外来で必要な人は、8月31日までに必ず更新手続きを行ってください。

【申請場所】市健康保険課医療保険係

【申請期間】8月1日(月)から8月31日(水)まで

【手続きに必要なもの】

・認定証が必要な人の新しい被保険者証(7月下旬に郵送予定)

・世帯主および本人のマイナンバーの分かるもの(マイナンバーカードまたは通知カード)

・世帯主の認め印鑑

・現在お持ちの認定証

・窓口に来られる人の身分証明書

【注意事項】

※ご家族または代理人の人でも手続きはできます。認定証が必要な人の新しい被保険者証または委任状をお持ちください。

※8月中旬に切り替えを行わないと、窓口での支払いが一部負担金(3割または1割・2割)の金額に戻ります。

申・関市健康保険課 医療保険係

☎35-1111(内線274)

高校生の税の作文募集

国税庁では、今年も高校生の皆さんから税に関する作文を募集します。

【テーマ】税の意義と役割について考えたこと

【内容】税に関するニュースや身近な税の話題について考えたことなど、自らの言葉で表現しているものであれば何でも結構です。

【字数】800字以上1,200字以内

【申込期限】9月5日(月)

詳しくは、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp/>)をご覧ください。最寄りの税務署にお問い合わせください。

関小林税務署

☎23-3126※自動音声案内

車の不正改造はやめましょう

不正改造は犯罪です。知らなかったでは済まされません。

不正改造車の使用者には、整備命令の発令が行われ、不正改造を実施した人には、6カ月以下の懲役または30万円以下の罰金が科されます。

次のような改造は、不正改造です。車のチェックをしましょう。

・クリアレンズ等不適切な灯火器および回転灯などの取り付け

・運転者席、助手席の窓ガラスへの着色フィルムの貼り付け

・基準外ウイングの取り付け

・基準不適合マフラーの装着、消音器の取り外し

・タイヤおよびホイールの車体(フェンダー)外へのはみ出し

・荷台さし枠の取り付け、燃料タンクの増設、突入防止装置の切断、取り外し、排気管の開口方向違反

・全面ガラス等への装飾板の装着

・速度抑制装置(スピードリミッター)の解除、取り外し

・ディーゼル自動車が出す黒煙

このような不正改造車を見かけたら、登録ナンバー、不正改造の内容などを九州運輸局にお知らせください。

関九州運輸局

☎092-472-2537

大相撲武蔵川部屋「えびの合宿」 をご覧くださいませんか

大相撲武蔵川部屋が、えびの市で合宿を行います。
かつて角界で大活躍した武蔵川親方（元横綱・武蔵丸）をはじめ、武蔵川部屋の力士が参加します。合宿中は、大迫力の稽古見学の他にも、さまざまな行事を開催します。また、今回は市民との交流イベントの一つに、「赤ちゃん土俵入り」を実施します。これは、まわしを着けた赤ちゃんが、力士に抱かれて土俵入りをすることで、無病息災と健康生育を願うものです。武蔵川部屋の力士と土俵入りができる貴重な機会です。ぜひ、お越しください。

■稽古見学

【日時】8月18日（木）から22日（月）午前8時から午前10時

【場所】えびの市相撲場

【参加費】無料

■武蔵川部屋特製ちゃんこ振る舞い

【日時】8月18日（木）午後0時30分から午後2時30分

【場所】えびの市相撲場

【参加費】無料（先着200人）

■子ども相撲教室

【日時】8月21日（日）午後2時から午後4時

【場所】道の駅えびの

【参加費】無料

■赤ちゃん土俵入り

【日時】8月21日（日）午後2時から午後4時

【場所】道の駅えびの

【対象者】6カ月から2歳くらいの、首がすわっている赤ちゃん（先着30人）

【参加費】2,000円

【申込方法】市社会教育課に電話でお申し込みください。

【申込期限】8月5日（金）

■注意事項

- ・見学の際の私語・写真撮影等は厳禁です。また、小さいお子さんの入場を遠慮してもらうことがあります。
- ・見学者多数の場合、相撲場への入場人数の制限を行う場合があります。
- ・稽古の都合により、各行事の時間を変更する場合があります。

申・閩市社会教育課 市民体育係

☎35-1111(内線482)

スポーツ推進委員の募集

市では、市のスポーツ振興を目的として、市民がスポーツに親しみ、楽しむためのお手伝いをするスポーツ推進委員を委嘱しています。スポーツ推進委員は、地域のスポーツ愛好者と行政とのパイプ役として、さまざまなスポーツイベント等で活躍しています。

今回は、平成28年度からえびの市スポーツ推進委員として活躍して下さる人を募集します。

【募集人数】3人程度

【任期】委嘱の日から平成30年3月31日まで

【活動内容】市内各スポーツイベントのサポート・県大会等でのえびの市選手団の応援・ニュースポーツの振興等、1カ月に1～3回程度の活動

【応募資格】①平成28年4月1日時点で20歳以上65歳未満の人で、市内に在住しているか、市内事業所に勤務している人。
②スポーツ活動に対して熱意がある人。

【申込方法】専用申込書に必要事項を記入のうえ、市社会教育課市民体育係に提出してください。申込用紙は市役所、市ホームページ（<http://www.city.ebino.lg.jp/>）で取得することができます。

【申込期限】8月26日（金）

【その他】会議等出席の際には所定の謝金を支払います。

申・閩市社会教育課 市民体育係

☎35-1111(内線482)

油絵を描いてみませんか

市では、油絵初心者の方のための講座を開催します。皆さんで、楽しく絵を描きましょう。

【日程】8月26日（金）、9月2日（金）、16日（金）、23日（金）、30日（金）※全5回

【時間】午後7時30分から午後9時30分

【場所】市文化センター 2階美工室

【内容】静物画を描くことを通して油絵の基礎を学びます。

【材料費】材料費として、1回目に1,000円徴収します。

【講師】入江万理子氏

【募集対象】高校生以上

【募集定員】10人（先着順）

【申込方法】市社会教育課社会教育係に電話でお申し込みください。

【申込期限】8月5日（金）

【その他】汚れてもいい服装でご参加ください。また、道具の貸し出しはしますが、筆などの油絵用の道具を持っている人はご持参ください。※描きたいモチーフがある人はご持参ください。

申・閩市社会教育課 社会教育係

☎35-1111(内線483)

オカリナ講座受講者募集

市では、オカリナ講座を開催します。オカリナとは無簧式の笛で気鳴楽器の一種です。初めての人でも比較的取りかかりやすく、音色に心とむ楽器です。

【日程】9月12日から10月31日の毎週月曜日（8回）

【時間】午後7時30分から午後9時

【定員】10人程度

【会場】飯野地区コミュニティセンター

【参加費】13,000円 内訳：オカリナ（AC管）購入代12,000円、テキスト代1,000円※オカリナを持っている人は、ご持参ください。

【申込方法】市社会教育課社会教育係に電話でお申し込みください。

【申込期限】8月5日（金）

申・閩市社会教育課 社会教育係

☎35-1111(内線483)

いろいろなこと覚えちゃおう 「昆虫博士になる！」

市文化センターでは、夏休み向けの文化講座「昆虫博士になる！」を行います。

【日時】7月30日（土）午前10時から正午

【場所】市文化センター 1階団体室

【対象】どなたでも

【参加料】無料

【講師】須田淳さん（一般財団法人自然公園財団 えびのエコミュージアムセンター）

申・閩市文化センター

☎35-2268

参加しませんか「古代体験教室」

市歴史民俗資料館では、古代体験教室を行います。まが玉・くんせい作りを通して昔の人の生活を体験してみませんか。

【開催日】8月4日（木）

【開催場所】市歴史民俗資料館

【対象】小学3年生から小学6年生

【定員】20人

【参加料】100円

【申込期限】7月15日（金）

申し込みは市内各小学校または、歴史民俗資料館で受け付けます。

申・閩市歴史民俗資料館

☎35-3144

西諸広域行政事務組合消防職員 採用試験(第1次試験)

【試験日時】9月18日（日）午前9時から午後0時30分 ※受付 午前8時15分から午前8時45分

【場所】西諸広域行政事務組合消防本部（災害支援拠点施設内）

【科目】一般教養試験、適正検査

【受付期間】8月1日（月）から8月12日（金）※土、日曜、祝日を除く午前8時15分から午後5時まで

【受験申込書】西諸広域行政事務組合事務局、消防本部、中央消防署、えびの消防署、高原分遣所、野尻分遣所、須木分遣所で交付します（郵送による請求はできません）。

【申込方法】西諸広域行政事務組合に直接提出するか、郵送で提出してください。※郵送は、「書留郵便」で8月12日（金）までの消印があるものに限りです。

詳しくは、西諸広域行政事務組合ホームページ（<http://www.nisimoro.jp/>）をご覧ください。

申・閩西諸広域行政事務組合（消防本部内）

小林市真方493番地

☎22-5526

市長等政治倫理審査会 審査報告書の要旨を公表します

えびの市長等政治倫理審査会は、6月21日、えびの市長とその配偶者の資産等報告書などの審査を行いました。その審査報告書が市長あてに提出されましたので、要旨を次のとおり公表します。なお、資産等報告書と審査報告書は市総務課で閲覧できます。

【審査報告書の要旨】

【審査の対象】

条例に基づき市長が作成した市長とその配偶者に係る次の報告書

- (1) 資産等補充報告書
- (2) 所得等報告書
- (3) 関連会社等報告書

【審査結果】

各報告書について、証明書類に基づき確認、審査した結果、疑義なく適正に報告されているものと認められる。

【市総務課 人事係】

☎35-1111(内線315)

ご参加ください 「人権を考える市民のつどい」

【日時】8月20日(土) 午後1時から午後3時 ※受付午後0時30分から

【会場】市文化センター

【講師】蓮池薫氏

【演題】夢と絆を求めて～翻弄された運命の中で～

【注意事項】入場は無料ですが入場券が必要です。7月21日(木)から入場券を発売しますが電話での予約はできません。入場券は市総務課人権啓発室、飯野・真幸出張所、文化センターでお求めください。入場券に記載された座

席番号で視聴することになります。ご了承ください。
※文化センターホール定員数に達した時点で締切になります。

【市総務課 人権啓発室】

☎35-1111(内線350)

電話交換業務嘱託員を募集

市では、電話交換業務嘱託員を1人募集しています。

【報酬】6,300円(日額)

【勤務時間】交代制午前8時30分から 午後3時30分まで
午前10時15分から午後5時15分まで

【業務内容】電話交換業務

【必要な資格】なし

【雇用期間】9月1日(木)～平成29年3月31日(金)

【選考方法】書類選考(市様式の履歴書)および面接

【申込期限】8月9日(火)

【申込方法】市様式の履歴書を市財産管理課管財係に提出してください。履歴書は財産管理課で取得できます。

【面接日および場所】8月10日(水) 市役所1-3・4会議室

【その他】社会保険および雇用保険有

詳しくは財産管理課管財係にお問い合わせください。

【市財産管理課 管財係】

☎35-1111(内線347)

「家族や地域の大切さに関する作品 コンクール」作品募集

内閣府では、子育て家族やそれを支える地域の大切さに関する「写真」「手紙・メール」を募集しています。

あなたのあたたかい気持ちを作品にして応募してください。

【募集内容】

[写真]・子育て家族の力(子育て家族の絆、子どもと深める家族の絆)

・子育てを応援する地域の力(地域ぐるみで子育て支援)

[手紙・メール] 募集区分(1)小学生の部(2)中・高校生の部(3)一般の部

子育てを家族で支え合うことの大切さ、家族への感謝などの思いを伝える内容のもの、または、子育てを地域や社会が見守り応援する様子やその大切さを訴える内容のもの

【募集期限】9月5日(月)

【表彰】募集テーマ、区分ごとに最優秀賞1点、優秀賞5点以内、いずれも、内閣府特命担当大臣(少子化対策)表彰と副賞

申込方法など詳しくは内閣府「家族の日」「家族の週間」ホームページ(<http://www8.cao.go.jp/shoushi/shoushika/family/>)をご覧ください。

【市福祉事務所 子育て支援係】

☎35-1111(内線267)

市営墓地の使用者を募集します

市では、御仕立山墓地の使用者を募集しています。

【募集場所】御仕立山墓地 未使用区画 21区画

【募集期限】8月12日(金) ※募集期限を過ぎても未使用区画がある場合は、随時受け付けます。

【使用資格】・えびの市に住所(住民票)があること

・3年以内に墓碑等を設置すること

【使用料】38,000円(1区画) ※使用許可時に納付

【申込方法】申込書に必要事項を記入のうえ、市民環境課生活環境係に提出してください。※申込書添付の墓地配置図で必ず現地を確認してください。

【市市民環境課 生活環境係】

☎35-1111(内線285)

胃がん・大腸がん検診を 一部中止します

11月29日(火)に保健センターで実施予定の胃がん・大腸がん検診は、申込者が少なかつたため、中止することになりました。同検診を希望される人は、7月実施予定の集団検診か、個別検診(市委託医療機関)での受診となります。事前に市健康保険課市民健康係にお申し込みください。

【市健康保険課 市民健康係】

☎35-1111(内線275)

鹿児島障害者職業能力開発校 訓練生を募集

障がいのある人の訓練生を募集します。

【訓練期間】平成29年4月から1年間

【訓練する科】情報電子科、デザイン製版科、建築設計科、義肢福祉用具科、OA事務科、アパレル科、造形実務科

【募集期間】8月から平成29年2月までの期間に5回行います。

【授業料・入校料】無料

ハローワークのあっせんを受けた人は、雇用保険の延長、職業訓練受講給付金・訓練手当の支給が受けられる場合があります。詳しくは、鹿児島障害者職業能力開発校または、お近くのハローワークにお問い合わせください。

【鹿児島障害者職業能力開発校】

☎0996-44-2206

【市福祉事務所 福祉係】

☎35-1111(内線261・266)



◎今月の表紙

8月13日に、行われるひまわり祭りで用水路下りの試し乗りをする地区の生徒。

今月の納税

固定資産税 第2期

国民健康保険税 第1期

後期高齢者医療保険料 第1期

8月1日(月)までに納めましょう。

人口 19,229人(前月比-222人)

男性 / 9,056人 (-201人) 女性 / 10,173人 (-21人)

転入 / 45人 転出 / 251人

出生 / 7人 死亡 / 23人

世帯数 8,579世帯(前月比-170世帯)

(平成28年7月1日現在)

取材で、留学生歓迎会に行きました。クラス代表のスピーチは、メモを見ながらでしたが、流ちょうな日本語でびっくりしました。大学受験がんばってください。(東)
特 A えびの米ぎゅう・ぎゅう膳の試食をしました。冷めてもおいしく、とても食べごたえのある一品です。ぜひ、グルメコンテスト会場にお越しください。(久保田)

Editor's



写真:樹液に集まるアオカナブン (撮影:平成24年8月4日)

「アオカナブン」

樹液酒場の常連さん

「イキングコースでミズナラ、クヌギなどの木があると、樹液が出ていないかつい探してみます。」

何本か見ていくと、甘酸っぱい香りとともに樹液を発見します。子どもとともに血眼になって探したクワガタムシの姿を探しますが、発見したのは樹液酒場の常連アオカナブン。残念と思わずこのアオカナブンをじっくり観察してみてください。吸い込まれそうな深い緑色の体は、見る角度を変えると緑々黄々赤と変化し、とても美しく魅入ってしまいます。何匹も一緒に並んでいる様子は木の幹に寶石をちりばめたようで美しいです。強そうなイメージはありませんが、他の昆虫が樹液に近づくと体当たりをして応戦します。クワガタムシなどとケンカしている様子は「バチッバチッ」とぶつかり合う音でなかなかの迫力です。

大きなクワガタムシにはない魅力を持つ昆虫たち。少し見方を変えると新しい自然の素晴らしさがあるかもしれません。

(文/えびのエコミュージアムセンター)

アオカナブン
Rhomborhina unicolor

コウチュウ目コガネムシ科